

西小林中学校便り

令和元年 7月号
7月23日 発行
(文責 校長：杉山)

6・7月の生徒の学び！ できること、考えることを増やしています！

1 福祉施設訪問を行いました。(3年生)

6月27日(木)に福祉施設訪問をさせていただきました。5月31日に実施した「認知症サポーター養成講座」、6月14日に実施した「福祉体験」を受け、系統的に福祉について学習しています。今回、ご協力いただきました施設は、「和 福祉サービス」「グループホーム あったか村」「シルバーランド 望峰の里」「住宅型老人ホーム 小林ひまわり荘」です。

各施設の職員のみなさま、ご多用の中、ご理解とご協力を賜りましたことに心から感謝申し上げます。今後とも西小林中学校の生徒の健全育成にお力添えいただけると幸いです。

2 「命の大切さを学ぶ教室」 ～無限の命集会～ (7月2日)

7月1日(月)～5日(金)を「命の教育週間」にちなんで、全生徒、全職員で「命について考える」学習を実施しました。今回は、家族を亡くされた被害者遺族の話を通して、命の大切さや、自分、家族及び他人の命を大切に思う気持ちをもって「よりよく生きる」ということをねらいとした学習でした。公益社団法人みやざき被害者支援センターの協力をいただき、講師に笹森 義幸様をお招きし、講演をしていただきました。特に大切なことは、次の4点です。

- ① 被害者の方々が受けた心の痛み
- ② 子どもを亡くした親の思い
- ③ 命の大切さ
- ④ 被害者も加害者も出さない社会を求める被害者の方々の願い

人の命がなくなるということは極めて大変なことです。

被害者の方々の支援、そして、事件や事故、犯罪などを犯してはならないという「規範意識の向上」にみんなで努めていきましょう。



3 夏休み前のPTA参観日を実施しました。

2校時の参観授業では、生徒たちは、緊張感をもち、真剣に授業に臨んでいました。

3校時は、学校保健委員会を開催し、生徒、保護者及び職員みんなで考える時間を共有しました。講師に「ここやっど小林」の地井 潤様をお招きし、「食と生活習慣及び運動」についてご講話いただき、日常生活を客観的に見直す機会となりました。

4校時は学年懇談会を行い、午後からはPTA主催によるミニバレー大会がありました。どの学年もプレーに熱が入り、いい汗をかきました。絆が深まる、とても楽しい時間になりました。

保護者のみなさまのご協力に心から感謝いたします。



学校保健委員会



PTA ミニバレー大会